

平成 29 年 4 月 3 日

筑波大学  
学生部長様

公益財団法人 戸田育英財団  
副理事長 岡 敏朗



## 2017 年奨学生募集の件

記

平成 29 年度奨学生の募集をしますので、**5 月 9 日 (火)** までにご推薦をお願いします。

1. 募集人員：1 名 (除く医学群)

### 2. 応募資格

- ・大学の学部生 (1 年～2 年生 但し、すでに留年している方は不可)
- ・成績優秀、品行方正でありながら経済的理由により修学が困難な方 (日本国籍を有する方)
- ・日本学生支援機構以外の他学外奨学金との併給不可 (公的な機関、学校を除く)

3. 奨学金額：月額 30,000 円 (返済の義務はありません)

### 4. 提出書類

1. 戸田育英財団 奨学生願書 (指定用紙)
2. 推薦書 (原則として、推薦者は学校長とします)
3. 奨学生課題作文 (約 800 字、書式は自由)

- |   |
|---|
| <p>① 私の夢</p> <p>② 交流会の日時に次のような事態 (サークル活動・ボランティア活動・発熱・失念・その他) が、発生しました。私ならこういう対応をします</p> |
|---|

以上①、②共、提出

4. 成績証明書 (1 年生は高校時の成績証明書)

5. 本人の住民票抄本 (コピー可、3 か月以内のもの)

**※戸田育英財団主催の行事(交流会)に出席できる方を、条件とします。**

詳細は「募集のしおり」P2 をご参照下さい。



## II 戸田育英財団の奨学金について

1. 応募資格	<ul style="list-style-type: none"> <li>・大学の学部生（1年生～2年生）・学部によっては一部制限有り</li> <li>・すでに留年している方は、不可</li> <li>・成績優秀・品行方正でありながら経済的理由により修学が困難な方（日本国籍を有する方）</li> <li>・日本学生支援機構以外の他学外奨学金との併給不可（公的な機関、学校を除く）</li> </ul>
2. 返還の有無	<ul style="list-style-type: none"> <li>・なし</li> <li>・卒業後の進路について、何らの義務はありません</li> </ul>
3. 金額	<ul style="list-style-type: none"> <li>・月額：30,000円（正規の最短修学期間）</li> <li>・毎年5月、8月、12月の3回に分けて4か月分を本人名義の銀行口座に各支給月の23日に振込ます。（初回は手続き完了後）</li> <li>・当財団の指定する銀行に本人名義の口座の作成をお願いします。</li> </ul>
4. 奨学金の中止	<ul style="list-style-type: none"> <li>・休学時・留年時・退学時（その時点で中止となります）</li> <li>・当財団の交流会に無断欠席した時</li> <li>・現況報告書・成績証明書を指定日までに提出しない場合</li> <li>・停学、懲戒処分を受けた時</li> <li>・当財団の定める奨学生の義務（誓約書の内容）違反の時</li> <li>・他に十分な収入があり奨学金を必要としないと判断された場合</li> </ul>
5. 申請書類の提出	<ul style="list-style-type: none"> <li>・在学学校の長を経て下記書類を提出して下さい。             <ol style="list-style-type: none"> <li>1. 戸田育英財団奨学生願書（指定用紙）</li> <li>2. 推薦書（原則として、推薦者は学校の長とします）</li> <li>3. 課題作文（2テーマとも提出、約800字・書式は自由）</li> <li>4. 成績証明書（1年生は高校時の成績証明書）</li> <li>5. 本人の住民票抄本（コピー可）</li> </ol> </li> </ul>
6. 選考日	<p>6月4日（日）</p> <p>（欠席者はいかなる理由にかかわらず、不採用となります）</p> <p>*案内は応募者本人に直接連絡します。</p> <p>*選考結果は、本人・在学学校に通知します。</p>

※面接、交流会等の参加に要する交通費は実費（但し、グリーン車は除く）を支給します。  
地方の方は領収書が必要となります。

### □奨学生の守る事項

1. 採用が決定した時は、誓約書を提出して頂きます。
2. 本人、保護者の連絡先、電話、アドレス等変更があったとき報告の義務が発生します。

### Ⅲ 面接について

提出された「奨学生願書」をもとに、選考委員と面談を行います。  
面接は、奨学生志望者と選考委員と対話により実施されます。

(例)

- Q1) 大学で何を、学びますか。
  - Q2) 課題の作文について
  - Q3) 大学生生活について
- 等々、お話しをお伺いします。



面接中

### Ⅳ (新) 奨学生へのガイダンス

採用内定した奨学生を対象に実施されるガイダンスで、戸田育英財団の概要・規約・奨学金の給付方法・預金通帳の作成等の説明を行います。

特に、預金通帳の申し込みに関しては、例年時間がかかり、1回目の給付までに苦労しています。

申込書には、「住民票」と同じ住所である必要があります。また、字が二重になる、印鑑がずれるといった事例があげられます。



そのあと、外部講師による講演「大学生と倫理」—「人-間を生きるということ」(予定)を行います。

又奨学生と育英財団との具体的な事例のお話しもあります。



平成29年度 公益財団法人 戸田育英財団 奨学生願書 記入 年 月 日

フリガナ			男・女		写真添付欄 (3cm×4cm)		□応募理由	
氏名								
生年月日	年	月	日	(満才)				
学校名	大学	学部	学科	第 学年				
本人住所	〒							
TEL/携帯	P C							
アドレス	スマホ							
帰省先住所及び電話番号	〒							
□家族の状況並びに経済状況 (主たる家計支持者に○印を)								
続柄	氏名	年齢	勤務先・学校	○印	勤務年数	年間収入	年	月
					年	万円		
(家庭環境/経済状況に関する特記事項)				□本人の生活費の収支(月額)万円				
				[支出] 生活費(衣食住)				
				学費				
				その他				
				[収入] 仕送り				
				奨学金				
				アルバイト				
				その他				
私は、以上に記載した状況、理由により戸田育英財団の奨学生に応募します。								氏名
								㊟

※記載頂いた個人情報につきましては、採用及び今後の財団との連絡にのみ使用し、第三者へ開示・提供することはありません。

平成 年 月 日

殿

筑波大学長  
永田 恭介

## 推薦書

下記の者を、貴奨学生として適当と認め推薦いたします。

記

所属	筑波大学	学群	学類	
		課程	研究科	年次
氏名	_____			

推薦所見

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

指導教員等	所属	氏名	印
_____			

# 家 庭 調 査 書

申 請 者	所 属	_____学群 _____学類 _____年次										
	学籍番号						性別	男・女	現住所	〒 _____ TEL ( _____ )		
	フリガナ											
	氏 名						家族住所	〒 _____ TEL ( _____ )				
家 族 及 び 所 得	就 学 者 を 除 く 家 族	続柄	氏 名	年 齢	職 業	在職 期 間	勤 務 先 名 称	給与所得の収入 金額 (税込)	給与所得以外の 所得金額			
		父				年		万円	万円			
		母					年		万円	万円		
		父または母 死亡・離別の場合 時期 ( 年 月 ) 理由 ( _____ )										
		主たる家計支持者無職等の場合 時期 ( 年 月 ) 理由 ( _____ )										
							年		万円	万円		
							年		万円	万円		
							年		万円	万円		
							年		万円	万円		
	別 居 者 に ○ 印	就 学 者	続柄	氏 名	年 齢	学 校 名	設置者別	学校種別	通学別	控 除 額		
本人					筑波大学	国立		※自 宅 自 宅 外	万円			
						※国公立 私 立	※小・中・高・高専・大学 専修 (高等・専門)	※自 宅 自 宅 外	万円			
						※国公立 私 立	※小・中・高・高専・大学 専修 (高等・専門)	※自 宅 自 宅 外	万円			
						※国公立 私 立	※小・中・高・高専・大学 専修 (高等・専門)	※自 宅 自 宅 外	万円			
家 庭 の 特 殊 事 情	特別控除項目		控除有無									
	障害者がいる世帯		※有・無	続柄 ( ) 氏名 ( ) 手帳番号 ( )								
	その他											
本 人 の 状 況	家庭からの給付	月額 ( 千円)						認 定				
	アルバイト	月額 ( 千円)	内容 ( _____ )					総収入金額	① 万円			
	奨学金	受給中	月額 ( 千円)	団体名 ( _____ )					必要経費	② 万円		
		申請中	月額 ( 千円)	団体名 ( _____ )					特別控除額	③ 万円		
	その他の収入	月額 ( 千円)	内容 ( _____ )					総所得金額	④=①-②-③ 万円			
学 業 成 績	評 価	高等学校	5	4	3	2	1	平 均 値	収入基準額	世帯人数	人	
		大学 (院)	A	-	B	C	-			⑤	万円	
	修得単位数または科目数								家計充足率	⑥=④÷⑤×100		

(注) 1. 太線の枠内を記入し、※印は○で囲むこと。  
 2. 「給与所得の収入金額」欄は、申請の前年1年間の収入金額を記入し、所得証明書、源泉徴収票(写)を添付すること。  
 (父と母が給与所得者の場合は父と母両方添付すること。年金受給者の場合は年金振込通知書(写)。失業者は雇用保険受給資格者証(写)。  
 3. 「給与所得以外の所得金額」欄は、申請の前年1年間の収入金額から必要経費を控除した金額を記入し、確定申告書(写)等を添付すること。  
 (父と母が確定申告をしている場合は父と母両方添付すること。)  
 4. 「家庭の特殊事情」欄について、障害者のいる世帯については障害者手帳(写)、その他については証明するものを添付すること。  
 5. 「学業成績」欄については、1年次生(編入学生を含む。)にあっては出身学校の成績を記入(科目数で平均値を算出)し、成績証明書を添付すること。2年次以上の者にあっては、前年度までの成績(修得単位数で平均値を算出)を記入し、成績証明書を添付すること。